

WAKAYAMA AZALEA ROTARY CLUB



Weekly Report

VOL. 14 No. 16 TOTAL 578 平成 23 年 11 月 14 日 第 596 回 例 会

[例会日] 毎週月曜日 12:30~13:30
 [例会場] 和歌山市湊通り丁北2-1-2 アバローム紀の国
 [事務局] 和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2階 (〒640-8249)
 TEL073-435-3470/FAX073-435-3472
 E-mail: wa-az-rc@naxnet.or.jp

会 長/後和 信英 [会報委員] ○宮本 和彦
 副会長/西田美恵子 ○南方 孝一 田邊 和喜
 幹 事/小形みちる 足立 聖子 松本 博



2011-12年度
国際ロータリーのテーマ

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

Reach Within to Embrace Humanity

R I 会長 カルヤン・バネルジー

2011-12年度
アゼリアロータリーのテーマ

『ロータリーの原点を回想』

＜本日の例会＞

■ 第 596 回例会 11 月 14 日(月)
 ☆クラブフォーラム
 「今後のプログラムについて」
 出席プログラム委員会

＜次回のお知らせ＞

■ 第 597 回例会 11 月 21 日(月)
 ☆外部卓話
 「国政の現状と課題」
 民主党 衆議院議員 岸本 周平氏

＜前回の例会記録＞

■ ロータリーソング 四つのテスト
 ■ ゲスト紹介
 ■ ビジター紹介
 ■ 出席報告 会員数38名 出席免除3名
 本日の出席 (11/7) 29/37名 78.37%
 前々回修正出席 (10/24) 29/37名 78.37%
 ■ メイキャップ 役員及びクラブ行事へ 1名

＜四つのテスト＞

言行はこれに照らしてから

- I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
 II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内9ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内 容
和歌山北	11月14日(月)	クラブフォーラム「R財団月間」
和歌山	11月15日(火)	卓話「輸血の今と昔」
和歌山サンライズ	11月15日(火)	
和歌山東南	11月16日(水)	IDM発表②
和歌山西	11月16日(水)	卓話 和歌山中RC 八瀬善郎様
和歌山東	11月17日(木)	クラブフォーラム「ロータリー財団について」
和歌山城南	11月17日(木)	クラブフォーラム I.D.M.発表②
和歌山南	11月18日(金)	第2回I.D.M.発表
和歌山中	11月18日(金)	クラブフォーラム 卓話「R372地区(韓国)への教育研修(GSE)報告(仮)」

○ 会長報告



会長 後和信英

皆さんこんにちは。本日もどうぞよろしくお願ひ致します。

先日、JR和歌山駅前の花壇の植え替えに参加してまいりました。市内9RCからは29名の参加がありました。アゼリアからは私と小形幹事、宮本会報委員長で参加しました。

天気が心配でしたが、雨も降らずに皆さんと楽しく花壇の植え替え作業をいたしました。花はパンジー、葉牡丹、ゼラニウムなどでした。早く根付いて、綺麗な花を咲かせ、道行く人の心を和ませてくれたらと思っています。

さて、10月24日の例会で報告いたしました。次々年度会長候補者と次年度理事候補者の立候補受付について、どなたも立候補者がいませんでしたので、和歌山アゼリアロータリークラブ細則第3条第5節に基づき、指名委員会を開催します。この指名委員会は、会長エレクトが委員長となり、現会長と直近からさかのぼった会長経験者3名の合計5名で構成され、次々年度会長予定者と次年度理事を指名することを任務とします。尚、指名された候補者については、定款細則第3条第1節に基づき、12月5日開催予定の年次総会で審議されることになっておりますので、よろしくお願ひ致します。



幹事報告



幹事 小形みちる

前回のワンワン募金は20,832円でした。皆様有難うございます。本日は、月初めですので台風12号の募金箱を回させていただきます。ご協力お願い致します。

委員会報告

◎青少年交換委員会

小門篤子会員



地区から、青少年・ライラ研修セミナーの案内が届きましたのでお知らせいたします。

まず、ライラ(RYLA)とは"Rotary Youth Leadership Awards (ロータリー青少年指導者養成プログラム)"の頭文字です。

このプログラムは14歳～30歳までの若い人々のためのプログラムであり、国際ロータリーが1971年に公式に採用したものです。地区レベルで実施されるセミナーや指導者キャンプなどにより、ロータリアンは、地元地域社会の若い人々の指導者および善良な市民としての資質を伸ばすことに力を尽くす機会に恵まれます。また、このプログラムは次のように構成されています。

クラブより選考された青少年指導者は全クラブ会員に紹介され、地元ロータリー・クラブと会合をもちます。

指導者養成を含む教育的、社交的プログラムへの出席をします。

参加者がプログラムを最後まで完了した時はガバナーより、RYLA修了証書を贈呈され、さらに地元ロータリー・クラブとの特別な機会をもてます。

RYLAを日本で初めて実践(The First RYLA Seminar Held in Japan)

1975～1976年度エルネスト・インバッサイ・デ・メロRI会長が重点を置いた問題の1つに青少年問題がありました。RI会長はその推進のために、青少年奉仕委員会の設置を推奨し、各地区でもそれに呼応し、この委員会を創設して活動するところが多くありました。なかでも当時の第366地区(大阪、和

歌山)では、青少年の指導者養成の重要性にかんがみ、1949年米国で設立され1959年オーストラリアとニュージーランドで誕生したRYLAを日本で初めて実践しました。

RYLAはその後、優れた青少年奉仕活動の一つとして注目され、各地区やクラブ単独で積極的に採用されるようになり、意義ある業績を残すこととなりました。

今回、下記の日程で開催されます。参加されたい方がいらっしゃいましたら、お知らせ下さい。

開催日時 : 2012年2月4日(土)・5日(日)

【1泊2日 雨天決行】

2012年4月8日(日)

地区大会の中で研修会開催予定

会場 : 大阪府羽衣青少年センター

〒592-0002 大阪府高石市羽衣公園丁
(浜寺公園南端)

受講資格 : 各ロータリークラブが推薦する14歳から30歳までの青少年
各RAC・IAC(13歳より)・交換学生・奨学生等

テーマ : 「歴史と伝統文化を学ぶ」

◎アゼリアバンド同好会

當仲清孝会員



機材運搬ご協力のお願い。

明日、11月8日(火) ヤマイチプラザ向ノ芝の練習場 10:30 集合です。

お手伝いいただいた方にはお弁当をご用意いたしますので、よろしくお願い致します。

◎お誕生祝い



足立聖子会員 11月3日

南方孝一会員 11月6日

加納達之会員 11月 8日
お誕生日おめでとうございます。

内部卓話

「新入会員の自己紹介」 岡本嘉之会員



今年7月に入会いたしました、早4ヶ月となります。

会員の皆様方にはいつもご指導いただき有難うございます。

私は、平成元年に米屋を開業いたしました。私が知るところ、和歌山市で私が一番新しい米屋だということになります。

もともと私は、体育の教師を志し、北高の保健体育科に入り、大学を目指していたのですが、高校3年に入り、進学か就職か迷っていました。

何か自分で起業したく、就職を選びました。楽観的な考えですが、幼い頃親戚の叔母が話していた「米屋は儲かる」という言葉を思い出し、米屋をやろうと決めました。その事を父親に相談したところ、とんとん拍子に話が進み、米の卸業者に高校卒業後すぐに入社いたしました。その会社で10年間お世話になり、平成元年2月に独立し、現在に至っております。

前会社の社長には大変お世話になり、感謝しております。

その矢先に、同級生の西出会員より、ロータリークラブのお誘いがあったのですが、私のようなものが入っていいクラブなのかと思いましたが、しかしながら、私の人生の中で重きを置いている事柄の一つは「事の流れに逆らわない」という事です。今回のお誘いもこの流れの一つととらえ、感謝し、入会することにいたしました。

ロータリークラブに入会し、活動をしている中で「自分は社会に対して何をしてきたのだろうか」と、自問することが多々ありました。

以前のままの私では考えるまでに至らなかったと思います。これからは職業奉仕、社会奉仕という言葉念頭に置き、日々精進していきたいと考えております。

まだまだ未熟者でございますが、今後とも先輩会員の皆様方には、ご指導ご鞭撻を切にお願いいたします。

して、自己紹介と変えさせていただきます。
ありがとうございました。

「4ヶ月を振り返って」 後和信英会長
皆さん、改めましてこんにちは。「4ヶ月を振り返って」のお題で内部卓話をさせていただきます。7月から新年度がスタートしてから四カ月がたちました。前年度は約10名の方が退会されまして一時は不安でしたが、小形幹事、井上SAA、各理事の方々に助けられながら、今の所無事に会運営もできています。昨日、アバロームさんと元阪神タイガーズの川藤さんの講演がありました。会場に入りきれないくらい多数の人が来られていました。私も、阪神タイガーズのプチファンなので、以前テレビに出演されていたのを拝見致しましたが、どういう方かと興味があり出席しました。第一印象は「直球的な性格で、人に親しまれる方」だと感じました。「“出会い”ということが私の人生にとって一番大事」と話されていました。父母との出会い、学校では恩師、社会人としての色々な出会いがあります。その中でアゼリアRCも出会いの場の一つです。市内には他に9つのRCがありますが、その中でアゼリアRCに入られたというのは何らかのご縁であり、私たちに出会いがあったと思います。職業柄、お酒を扱っていますが、ウイスキーというのは両極端なお酒でして、ミルクのような香りのものであれば、また一方ではセイロガンのような一般向きしないものもあります。色々な個性のものをブレンドしてその中に、セイロガンのような強烈なものを数滴垂らすと、すばらしいブレンドのウイスキーが出来上がります。アゼリアRCでの出会いは、まさにそのものです。個々の個性を生かしながら、残り8カ月ですが、すばらしいブレンドウイスキーとしての、アゼリアRCをプロデュースしていきたいと思っております。個性や特徴を出して頂きながらロータリー活動に力を注いでいて頂きたいと思っております。残り8カ月よろしくお願ひします。

余白つぶし

「紅葉」
なぜモミジは紅葉するの??



★秋になると山が赤や黄色に染まりとても綺麗になります。日本の山野の紅葉の美しさは格別です。

★紅葉は昼夜の温度差が大きいほど、言い換えれば夜の冷え込みが大きいほど、美しく色づきます。葉は普通、クロロフィル（葉緑素）が大量にあるため緑色をしています。秋になると落葉樹は、冬の休眠期を迎えるために、葉を落とそうとします。この前段階で、葉の付け根に離層というものが形成されます。離層が形成されると、葉から枝へ、枝から葉への養分の移行が行われにくくなります。栄養分が来なくなった葉はクロロフィルが分解されてどんどん数が減っていき、一方で行き場のない赤色色素のアントキアンは、葉に蓄積されていきます。イチョウのように葉が黄色になる落葉樹の場合はカロチノイド類が蓄積されます。このようなわけで紅葉になっていきます。

カエデとモミジの違い

★「かえで」の語源は葉の形が蛙の手に似ていることに由来し、万葉集では「もみじ」と共に「かえるで」の表現があります。植物分類上はカエデ科カエデ属に属する樹木で、この中にイロハモミジ、ヤマモミジ、イタヤカエデ、ハウチワカエデなどがありますが、ヒトツバカエデ、ミツデカエデ、メグスリノキなど蛙の手とは似ていない種類も含まれています。

★「もみじ」は、「紅葉（もみじ）する（「黄葉する」とも書く）。」すなわち、カエデ科の樹木の他にツタ、ヤマウルシ、サクラ類、イチョウ、ブナなども含めて、秋に葉が赤や黄色に変色する現象に由来しており、植物分類上の言葉ではありません。一般にはたくさんの紅葉する木を代表してカエデ属が「もみじ」と呼ばれています。

このように、カエデとモミジはならべて区別する言葉ではありません。童謡「もみじ」の一節～松をいろどる楓や蔦は山のふもとの裾模様～、が良くこのことを表現しています。

ところが、盆栽関係ではこれを区別して使っています。イロハモミジのように葉の切れ込みが五つ以上のカエデ属だけをモミジと呼び、その他のカエデ属

をカエデと呼んでいます。

ちなみに、「紅葉」と書いてモミジと読むくらいですから、カエデの仲間は一一般的に紅葉が美しいのですが、カエデ属は北半球に約150種もあり、観賞用の実用種も多数あります。日本ではイロハモミジが代表的で、品種の改良もたいへんに進んでいます。葉の形態などの変化だけでなく、葉の色の出方も様々になっています。春の桜、秋の紅葉は日本の自然を親しむ代表的な風物詩ですが、実はイロハモミジの改良品種には、春の新芽そのものが赤く、次第に緑色に変化していく品種がたいへんに多いのです。この場合は春の紅葉ということになりますね。

S・A・A報告 【3つの箱】

*ニコニコ箱

加納達之会員 快気祝い この度は、ご心配をおかけしました。先月末、退院いたしました。その節は、心のこもったクラブからのお見舞いありがとうございました。本来の胆肝炎は、チューブをいれて快くなったのですが、入院の為、脚が弱って不具合ですので、欠席のままありがとうございました。

加納達之会員 誕生日をお祝いいただきありがとうございます。満85歳の誕生日です。折角の機会を欠席して申し訳ありません。

足立聖子会員 誕生日のお祝いありがとうございます。この年になるとお祝いは少し恥ずかしいです。

石橋瑳禧子会員 本日卓話の新会員の岡本さん、楽しみにしています。

南方孝一会員 昨日誕生日でした。

後和信英会員 本日もよろしくお祈いします。

小形みちる会員 昨日から少し風邪気味です。皆様も体調には気をつけて下さい。

本日合計額 49,000円 今年度累計額 601,000円

*ロータリー財団

後和信英会員 石橋瑳禧子会員

本日合計額 5,000円

*米山奨学

後和信英会員 石橋瑳禧子会員

本日合計額 5,000円